

(専門基礎分野)

授業科目	解剖生理学 I (人体の構造・生命維持機能)	講師	医師 外部講師	単位数
				1
学習目標	1.身体の構造と機能を細胞レベルで学び、その成長段階と人体の生命維持機能及び生殖機能を理解する。			時間数
				30
				学年
				1
				時期
				第1学期
回数	主 題	学 習 内 容	授業方法	講師
1	身体の構造と成長発達	1.人体の大要と解剖学用語 1) 体幹と体腔および体肢 2) 人体の系統 3) 方向と位置を示す用語 (正中、胸骨線、鎖骨中線、腋窩、矢状、前頭、水平) 2.人体各部の名称 1) 頭部および頸部 2) 体幹、胸、腹および背部 3) 上肢と下肢	講義	医師
2	細胞と組織	1.身体の構成 1) 細胞 2) 組織	講義	
3	遺伝	1.細胞の分化と遺伝子 2.遺伝の基本法則 3.人の遺伝	講義	
4	血液の成分と機能	1.血液のはたらき 1)血液の働きと一般的性質 2)血液の成分と各機能 (1)赤血球	講義	外部講師
5		1.血液のはたらき 1)血液の成分と各機能 白血球、血小板	講義	
6		1.血液のはたらき 1)血液の成分と各機能 血漿 2.止血機構 3.血液型	講義	
7 ~ 9	間質液・リンパ・体液・電解質	1.細胞外液の機能 2.細胞外液の調節 3. 微小循環とリンパ系 1)毛細血管 2)側副循環と吻合 3)間質液 4.リンパ節・脾臓・胸線の働き	講義	

	生体の防御機構 生命の維持	1.非特異的防御機構 1)自然免疫 2.特異的防御機構 1)獲得免疫 3.アレルギー 4.ホメオスタシス 5.体温とその調節	講義	外部講師
10	皮膚と粘膜	1.皮膚の構造 1)皮膚の組織構造 2)皮膚の付属器、血管と神経 3)皮膚の機能 2.粘膜の構造	講義	
11~12	生殖器の解剖・生理と生体の発生	1. 生殖器系の解剖・生理 1)男性生殖器の構造と機能 (1)精巣(睾丸) (2)精路(生殖路)と付属生殖腺 (3)男性の外陰部 2. 生殖形成 1)男性の生殖機能 (1)精子の形成と成熟 (2)勃起と射精	講義	医師
13~14		1. 生殖器系の解剖・生理 1)女性生殖器の構造と機能 2)受精と着床 3)胎盤と臍帯 4)個体の発生	講義	医師
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ		
評価 方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 人体の構造と機能[1] 解剖生理学 からだの地図帳	